

青龍楽校（水辺の楽校）ニュース

No.163(2013. 9) 発行:青龍楽校利活用委員会



親子レクリエーション大会

9月7日(土)親子レクリエーション大会が行われました。団員42名が参加して、原っぱ広場でネイチャーゲーム(音いくつ、フィールドビンゴ、エソリスとシマリス)と体育館でクラフト遊び(躍るペンギン)をしました。ネイチャーゲームとは、1979年アメリカのジョセフコーネル氏により開発された自然環境遊びで五感(見る・聞く・話す・嗅ぐ・触る)を使って自然を体験する野外活動を指します。音いくつは、周囲から聞こえる音を1分間集中して指で数えるゲームです。耳に感覚を集中していくと、鳥の声や羽ばたく音、風の音、木の葉がゆれる音、人の声、車の音など、いろいろ聞こえてきますね。



かくされたドングリたくさん
みつけれられるかな～



耳に集中して・・・音はいくつ
きこえたかな??



躍るペンギン完成!!



相談しながらフィールドビンゴ!
あといくつでそろそろかな?

